

山の事故防止の遵守事項

- ① 無理のない登山計画を立てましょう。
自分の体力・経験・技術に応じた無理のない登山計画を立てましょう。
- ② 登山計画書(登山届)を作成・提出しましょう。
登山する際は、家族等に予定を伝えておいてください。また、山を管轄する警察署、交番、警察本部地域総務課等に登山計画書(登山届)の提出をお願いします。これは、遭難した際の捜索・救助等に役立ちます。
県警ホームページでは登山計画書の電子申請もできます。
- ③ 装備品・携行品を確認しましょう。
食料品・飲料水、スマートフォン・携帯電話、雨具・防寒具、登山靴、懐中電灯等を準備しておきましょう。
- ④ 情報収集しましょう。
最新の気象情報や登る山の情報等を事前に情報収集しておきましょう。
- ⑤ 下山の時こそ注意し、道に迷ったら引き返しましょう。
下山時は、足腰に疲労が溜まり、注意力が低下して転倒や滑落しやすくなります。ゆっくり慎重に下山しましょう。また、同様に注意力の低下等により、道標に気付かずに登山道を外れるなどして、道に迷う危険が高まり、捜索が難しくなります。道に迷ったときは、無理に進まず、来た道を引き返しましょう。正しい登山道に異ならない場合は、警察に通報し、むやみに動かさず体力を温存し、救助を待ちましょう。



登山計画書の電子申請はコチラ



かわら版

田川警察署
42-0110

防災重点ため池の所在の確認を！

防災重点ため池とは、決壊した場合に人的被害を与えるおそれのあるため池のことで、**香春町には32か所あります。**
町が作成した「ため池ハザードマップ」などにより所在を確認し、有事の際に役立てましょう。



ニセの投資話等を持ち掛ける SNS型投資・ロマンス詐欺に注意！

予防のポイント

- SNS・インターネット上の投資話に、注意しましょう。
- 最近では、著名人になりすましたSNS上の広告が、被害の入り口になっています。
- SNSを通じた投資話のもちかけや投資関連のグループトークへの勧誘に注意しましょう。
- 面識のない人からお金の話が出たら詐欺を疑いましょう。
- 「絶対儲かる」「あなただけ」という話は詐欺です。

令和6年4月末SNS型投資・ロマンス詐欺の認知状況 (県内)

認知件数 210件
被害額 23億4,433万円

田川署管内でも発生
1件 46万円